



独立行政法人国際協力機構
広報部報道課
2024年7月18日

PRESS RELEASE

JICA 緒方研究所・国際連合大学共催ナレッジフォーラムのご案内

AIはアフリカに何をもたらすのか

7月30日（火）14:30-16:00（オンライン）

「信頼で世界をつなぐ」をビジョンに掲げ、日本の政府開発援助（ODA）実施機関として開発途上国への国際協力を行っている独立行政法人国際協力機構（JICA）の緒方貞子平和開発研究所（所長：峯陽一、所在地：東京都新宿区、以下：JICA 緒方研究所）は、7月30日（火）14時30分から標記ナレッジフォーラムを開催します。来年（2025年）開催予定の第9回アフリカ開発会議（TICAD9）も念頭に置きつつ、アフリカの開発における人工知能（AI）技術の課題と可能性について議論を深めます。フォーラムはオンラインでの開催となります。お気軽にご参加ください。

人工知能（AI）技術の進歩はさまざまな分野で恩恵をもたらす一方で、AIが生み出す偽・誤情報、技術の独占、軍事利用、監視システムや個人情報の悪用といったリスクや、国家間や国内でのデジタル格差の深刻化なども危惧されています。AIがもたらすリスクに対応しながらその恩恵を最大限に引き出すために、ガバナンスの枠組みや原則について国連等で議論が進められています。しかし、こうした取り組みは先進国主導で進められており、途上国や多様なステークホルダーの声を十分に反映していないという批判もあります。リスクを管理し、技術の開発・活用を進め、公平に利益が配分できるよう、途上国も含めた国際社会全体でAIに関するルール作りをすることが求められています。

アフリカでは、既にデジタルネイティブの若者世代が多数派を占め、AI技術の進歩による影響が増大する中で、その活用に関する戦略や政策に関する議論が活発化しています。人口も、2050年までに世界の1/4を占めるまでに増加すると推測され、AIの利活用についてもますます活発になると考えられます。

今回のフォーラムでは、このように存在感を増すアフリカにおけるAIの課題と可能性について議論を行います。基調講演として、南アフリカ共和国出身のチリツィ・マルワラ国際連合大学学長 兼 国際連合事務次長が、AI技術の進歩がアフリカの開発に与えるリスクと可能性について講演します。その後、JICA 緒方貞子平和開発研究所の峯陽一研究所長と JICA ガバナンス・平和構築部 STI・DX室の山中敦之国際協力専門員が加わり、アフリカがAI技術の利益を享受し、人間の安全保障と質の高い成長を実現するために何が必要か、議論を深めます。



独立行政法人国際協力機構
広報部報道課
2024年7月18日

PRESS RELEASE

【開催概要】

日時	2024年7月30日（火）14:30-16:00
タイトル	JICA 緒方研究所・国際連合大学共催ナレッジフォーラム AIはアフリカに何をもたらすのか
開催形式	オンライン（Zoom） ※オンライン参加登録をいただいた方には、追ってミーティング ID を連絡いたします。
参加登録	必要事項（「媒体/部署名」・「氏名」・「携帯電話番号」・「メールアドレス」）を記載し、JICA 緒方貞子平和開発研究所 担当：梶野宛(dritrp@jica.go.jp) に7月29日（月）正午までにお申込みください。
言語	英語（日本語の同時通訳あり）
プログラム	<ul style="list-style-type: none">● 14:30-14:35 開会挨拶（5分） 宮原 千絵 JICA 緒方研究所 副所長● 14:35-15:00 基調講演（25分） 「AIはアフリカに何をもたらすのか」 チリツィ・マルワラ 国際連合大学 学長 兼 国際連合事務次長● 15:00-15:40 ディスカッション（40分） 【モデレーター】 宮原 千絵 JICA 緒方研究所 副所長 【ディスカッサント】 チリツィ・マルワラ 国際連合大学 学長 兼 国際連合事務次長 峯 陽一 JICA 緒方研究所 所長 山中 敦之 JICA ガバナンス・平和構築部 STI・DX室 国際協力専門員● 15:40-15:55 質疑応答（15分）● 15:55-16:00 閉会挨拶（5分） 白波瀬 佐和子 国際連合大学 上級副学長 兼 国際連合事務次長補

■独立行政法人国際協力機構（JICA）緒方貞子平和開発研究所について
JICA 緒方貞子平和開発研究所（JICA 緒方研究所）は、JICA の初代理事長として研究所設立に尽



独立行政法人国際協力機構
広報部報道課
2024年7月18日

PRESS RELEASE

力された故緒方貞子氏の理念を継承し、国際協力機構（JICA）の研究部門として、開発途上国が現場で直面する課題について政策志向の研究を行い、国際社会における日本の知的プレゼンスの強化を目指して取り組んでいます。

詳しくは <https://www.jica.go.jp/jica-ri/ja/index.html> をご覧ください。また、ナレッジフォーラムを含む各種イベント情報や出版物情報をメールマガジンで配信していますので、是非ご登録ください。

<https://www.jica.go.jp/jica-ri/ja/news/mailmagazine/index.html>

■JICA 緒方貞子平和開発研究所ナレッジフォーラムについて

開発協力に関する国際的な動向や知見を多様な関係者で共有し、新しいアイデアを生み出す知見共有プラットフォームを提供することを目指し、2019年より開催している一般公開のセミナー・シリーズです。本フォーラムは、Zoom ウェビナー形式で実施され、国際協力に関心をもつ国内外の多様な皆様にご参加いただいています。動画コンテンツページ (https://www.jica.go.jp/jica_ri/news/movie/index.html#kf) から、過去の動画をご覧ください。

<最近実施された「ナレッジフォーラム」のご紹介>

- ・ [ナレッジフォーラム「スティグリッツ教授（ノーベル経済学賞）講演～変わりゆく世界経済の中での雇用の未来～」開催 - JICA 緒方研究所](#)
- ・ [ナレッジフォーラム「日本が選ばれる国になるためにーインドネシアにおける国際労働移動のダイナミクスからひも解くー」開催 - JICA 緒方研究所](#)
- ・ [JICA 緒方貞子平和開発研究所ナレッジフォーラム「日本は途上国の質の高いインフラ投資にどのように貢献できるのかーODAによる都市交通支援の事例からー」開催 - JICA 緒方研究所](#)
- ・ [JICA 緒方貞子平和開発研究所ナレッジフォーラム「エネルギー危機と気候変動対策ー危機をエネルギー転換の好機に変えるにはー」開催 - JICA 緒方研究所](#)

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 緒方貞子平和開発研究所（担当：梶野）
e-mail : dritrp@jica.go.jp